

都市近郊で貸農園を営む農業者同士のマッチング

消費者・企業に近い都市農業の強みを活かし、貸農園により農業体験を提供する農業者同士のマッチングを実施。農業者間の情報交換や、ノウハウの共有等の連携を推進。

○ 施策分類

担い手、都市農業

○ きっかけ・背景、課題の把握

環境にやさしい栽培方法の貸農園をオープンした若手農業者から、集客に苦労しているという情報があった。また、企業向けの有機農業貸農園を展開する先輩農業者から、「自社のノウハウを共有し、新しい都市農業と一緒に広げる仲間を作りたい」との意見を伺った。

○ 取組の内容

環境負荷低減と、消費者や企業を巻き込んだ体験型の都市農業の推進という共通の目的を持っている両者のマッチングを実施。農業者と先輩農業者の貸農園を利用する企業等の意見交換を実施し、取組の意義等について認識の共有を図った。

○ 効果・成果、今後の方向性

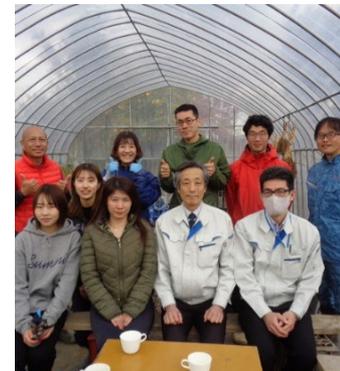
若手農業者は、先輩農業者の元でノウハウを学びながらアルバイトを行うこととなった。先輩農業者にとっては、若手農業者との繋がりができ、取組の輪を広げる足掛かりとなった。

若手農業者は、先輩農業者の貸農園を利用する企業との交流を通じて、ニーズを確信したことから、自社農園でも企業向けプランの新設を検討している。

当拠点としても、引き続き当該農業者の取組をフォローしていく。



若手農業者の連携



貸農園の利用者を含めた意見交換

体制図

